

drupa report

②

今回の「drupa2012」は、自動化、包装印刷、デジタル印刷、ハイブリッド技術、Web to Printソリューションなどに注目が集まった。主催者によると、アンケート調査により来場者の4割がデジタル印刷機械とデジタル印刷システムに興味を持って来たことを報じている。レポートの2回目は、新製品/参考出品として披露されたデジタルラベル印刷機の一部を紹介する。

ラベル印刷向け最新デジタル機も登場

「Truepressink」とシステムによって、既存のプロセッサより広い色域をカバーする。また、自動クリーニングシステムによってメンテナンスも容易になっているほか、ラミネートやダイカット、カス上げなどのユニットも接続可能。展示したサンプルは色の再現性がよく、来場者の注目を集めていた。

エプソン

水性IJデジタルラベル印刷機「SurePressL-4033A」に、ホワイトインクを搭載し隠ぺい性を確保する白ベタ印刷を可能とした「同L-4033AW」を発表した。また技術参考出品として、ライン型IJヘッドとLED-UV乾燥機構を搭載した、UVIJ印刷機「SurePress「X」」を披露。エプソンヨーロッパの担当者は「「X」は、現在続けている研究開発の途上の姿。近い将来、われわれの技術改革の一つとしてマーケットに発表できれはと思っています」と述べた。

ハイデルベルグ

ハイデルベルグのラベル印刷向けソリューションとして披露された印刷機は、フルカラーUVIJデジタルラベル印刷機「Linoprint L」。DODピエゾ方式の同機は、解像度600×600dpi、印刷スピードは毎分48mを実現。乾燥方式はLED-UVを採用している。同機のベースとなっているのは、昨年買収したCSATの「ITS600」。ベースでは3ポイントの文字や可変情報印刷など、品質の高い印字サンプルを配布してスペックの高さをアピールした。

担当者は「印刷開始までのウォームアップの時間が大変短く、パソコンからデータをマシンに転送して印刷を行うまでがとて早い」と特性を紹介。待ち時間がなくなることは、長期的に見ると大きな違いが生じてくるだろうと強調した。

「90台以上で販売されている。ラベルやパッケージ分野でも実績がある。日本での販売は機械株式会社を組む予定だ。」

「オフセット印刷機の販売に期待を込めた。VSPシリーズは世界で90台以上で販売されている。ラベルやパッケージ分野でも実績がある。日本での販売は機械株式会社を組む予定だ。」



ホワイトインクも搭載可能に

ダースト

UVインクジェット (IJ) デジタルラベル印刷機の新機種「Tau330」を披露した。

製品名のとおり、従来機の印字幅150mmから330mm幅に拡大。搬送部は、これまでのフンケラー製から100%自社製のものとした。解像度は720dpi×360dpi、印刷速度は最大で毎分48m。IJヘッドはザール製で、インクはプロセス4色のほかホワイト、バイオレット、オレンジ (いずれもオプション)。

会期早々に印刷機には「成約済み」のパネルを掲出。購入先について担当者は「自動車のPLラベル印刷用として納品する」と説明。ブース内には白を全面に打ちながら4色印刷をかけたサンプルが並んだ。

大日本スクリーン製造

UVIJデジタルラベル印刷機「Truepress Jet L350UV」を参考出品した。

同機は600×600および600×1,200dpiの高解像度を実現。紙幅は100mmから最大350mm、印刷速度は最大で毎分50mと高い生産性を誇る。独自のグレースケールテクノロジーにより3種類のサイズにインクを吐出することができ、よりスムーズな階調を再現。



実演で安定した印刷を披露した

MORISHITA SEIHAN

亜鉛版 午前中仕上げ承ります

シール用ゼンマイ刃・エッチング刃・彫刻刃・フレキシブルダイ CTP樹脂凸版・銅版・亜鉛版・樹脂版 (平圧・輪転) ホットポリマータイ・フィルム出力 (ネガ・ポジB2サイズ) デザイン Macデータ加工・オンデマンド印刷・後加工・校正 (オフ・オンデマンド)

銅版刃付から創業して間もなく50年

森下製版

〒111-0056 東京都台東区小島1-4-11
TEL 03-3861-2378 (代) FAX 03-3861-2489
URL: www.ms-seihan.co.jp
e-mail: morishita@ms-seihan.co.jp



「オフセット印刷機の販売に期待を込めた。VSPシリーズは世界で90台以上で販売されている。ラベルやパッケージ分野でも実績がある。日本での販売は機械株式会社を組む予定だ。」



「オフセット印刷機の販売に期待を込めた。VSPシリーズは世界で90台以上で販売されている。ラベルやパッケージ分野でも実績がある。日本での販売は機械株式会社を組む予定だ。」

インクジェットはDKSHから



Durst社 Tau150 フルカラーインクジェットラベル印刷機



BUSKRO社 メーリング用インクジェット印刷機



Gyger Fluidics社 PRIMUS インクジェット点字印刷機

Market Expansion Services by www.dksh.jp



DKSHジャパン株式会社
テクノロジー事業部門 印刷加工機械部
〒108-8360 東京都港区三田3-4-19
Phone 03-5730-7640, Fax 03-5730-7607
tec.jp@dksh.com, www.dksh.jp/tec/gap

DKSH ジャパン株式会社
テクノロジー事業部門 印刷加工機械部
〒108-8360 東京都港区三田3-4-19
Phone 03-5730-7640, Fax 03-5730-7607
tec.jp@dksh.com, www.dksh.jp/tec/gap

印刷から後加工までインラインで行う新提案を見学できる。エプソン販売は現在、I Jデジタルラベル印刷機「SurePress L-4033A」を同社自研の「アトモ」製印刷機として、購入検討顧客への印刷コスト削減を訴求している。同社自研の「アトモ」製印刷機は、従来の印刷機と異なり、インクを吐出するヘッドが、印刷機本体から離れた位置にあり、ヘッドと印刷機本体との距離を調整できる。これにより、印刷機本体の大型化を抑制し、設置スペースを削減できる。また、ヘッドの交換も容易で、メンテナンスも容易になっている。また、ラミネートやダイカット、カス上げなどのユニットも接続可能。展示したサンプルは色の再現性がよく、来場者の注目を集めていた。

緊急アンケート 「化学物質使用の実態」

日産連 胆管がん労災事案受け 「化学物質使用の実態」

日産連は、胆管がん労災事案を受け、化学物質使用の実態を調査するために、緊急アンケートを実施した。調査の結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

SMラベル
規格品ラベル総合メーカー
ヒカリ紙工株式会社
〒799-0704 愛媛県四国中央市土居町津根3666番1
TEL (0896) 74-7655 (代) FAX (0896) 74-7557 (代)
東京営業所 TEL (03) 3851-9391 FAX (03) 3851-9494

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

Die-cut Solution
Marusin
株式会社 丸伸製作所
TEL (075) 583-5115 (代) 581-7016
FAX (075) 582-0130
http://www.marusinseisakusho.jp

エイブリーからの新提案 Global-MDOシリーズ
外観・機能・環境に新しい提案を

- 表面基材
エイブリーの特許技術、一軸延伸50μmポリオレフィンフィルムを使用。セミ・スクイーズ性が要求されるボトルなどに最適です。透明と白色の2種を用意しています。
- 粘着剤
エイブリーの新粘着剤S7000を初めて導入。エマルジョンベースの粘着剤のため環境に優しい仕様です。従来品と比較し粘着剤のはみだしを50%削減しました。
- 剥離紙
リサイクル可能な薄肉の23μmポリエステル製ライナーにより、透明性の向上、生産性の向上、廃棄物の削減に貢献します。

製品番号・名称
-78890: Global MDO CLTC/S7000/PET23
-78891: Global MDO WHTC/S7000/PET23

AVERY DENNISON

【製品のお問い合わせ先】 エイブリー・デニソン・ジャパン・マテリアルズ株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 13F
Tel: 03-5776-1771 Fax: 03-5776-1772 www.averydennison.jp

エプソン販売

日野デモルームで披露

エプソン販売は現在、I Jデジタルラベル印刷機「SurePress L-4033A」を同社自研の「アトモ」製印刷機として、購入検討顧客への印刷コスト削減を訴求している。同社自研の「アトモ」製印刷機は、従来の印刷機と異なり、インクを吐出するヘッドが、印刷機本体から離れた位置にあり、ヘッドと印刷機本体との距離を調整できる。これにより、印刷機本体の大型化を抑制し、設置スペースを削減できる。また、ヘッドの交換も容易で、メンテナンスも容易になっている。また、ラミネートやダイカット、カス上げなどのユニットも接続可能。展示したサンプルは色の再現性がよく、来場者の注目を集めていた。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。

「化学物質使用の実態」アンケートの結果、化学物質の使用量は増加傾向にあることが明らかになった。また、化学物質の取り扱いに関する教育や訓練が不足しているという声も聞かれた。日産連は、化学物質の使用量を削減し、労働者の健康を守るための対策を講じる方針を示している。